

# 進捗状況報告シート

(2010年度・大学)

担当部局は☆印の箇所を記入のこと。

## I. 評価項目・要素と担当部局

対象部局	教育学研究科
大項目	6 教育内容・方法・成果
中項目	6.1 教育目標、学位授与方針、教育課程の編成・実施方針
小項目	6.1.1 教育目標に基づき学位授与方針を明示しているか。
要素	学士課程・修士課程・博士課程・専門職学位課程の教育目標の明示 教育目標と学位授与方針との整合性 修得すべき学習成果の明示
小項目	6.1.2 教育目標に基づき教育課程の編成・実施方針を明示しているか。
要素	教育目標・学位授与方針と整合性のある教育課程の編成・実施方針の明示 科目区分、必修・選択の別、単位数等の明示
小項目	6.1.3 教育目標、学位授与方針および教育課程の編成・実施方針が、大学構成員（教職員および学生等）に周知され、社会に公表されているか。
要素	周知方法と有効性 社会への公表方法
小項目	6.1.4 教育目標、学位授与方針および教育課程の編成・実施方針の適切性について定期的に検証を行っているか。
要素	

## II. 自己点検・評価《進捗状況報告》

### 【現状の説明】

#### 《目標・指標》

本項目において、2009年度～2013年度の中期的な「目標」と「指標」を次のとおり設定した。

目標の進捗状況は「A:適切に実行している」「B:概ね実行している」「C:必ずしも実行していない」「D:実行していない」とし、自ら評価した。

2009年度に設定した「目標」	左記目標の「指標」	進捗評価
1. 大学院設置の理念に基づく教育目標の明示方法を検証し、その改善を図る。	→ 「研究科ホームページにおける研究科の理念・目的・教育目標の明示の有無」「履修の手引きにおける研究科の理念・目的・教育目標の明示の有無」「研究科ホームページの内容を検討する委員会の有無と開催頻度および検討状況」	B
2. 大学院の教育目標と教育課程の整合性を検証し、その問題点を抽出し、改善を図る。	→ 「研究科の教育課程を常に検討する委員会の有無と検討状況」「学生による授業評価の実施率」「学生による授業評価を受けた授業改善の方策の作成と公表の実施率」	B→C に変更

2010年度以降に設定した「目標」	左記目標の「指標」	進捗評価
	→	☆
	→	☆

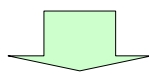
### 《小項目ごとの現状説明》 ※ 全小項目について記述が必要

☆ 小項目6.1.1	(方針) 大学院設置の理念に基づく教育目標の明示方法を検証し、その改善を図る。  (現状説明) 研究科ホームページおよび履修の手引きに、教育学研究科の理念・目的・教育目標を明示している。研究科ホームページの内容については、検討委員会を立ち上げる考えである。
☆ 小項目6.1.2	(現状説明) 教育目標と教育課程の整合性を検証するために、学生による授業評価を行っている（実施率100%）。学生による授業評価結果を授業改善に活かす方策とその公表については、教育課程を検討する委員会を立ち上げて検討する考えである。
☆ 小項目6.1.3	
☆ 小項目6.1.4	
☆ その他	

## ◎効果が上がっている事項

## 【点検・評価 (1)】効果が上がっている事項

小項目6.1.1	新設された大学院として、紙媒体だけでなくホームページに研究科の理念・目的・教育目標を掲載することにより、在学生や教職員だけでなく受験生や、社会に向けて情報提供ができています。
小項目6.1.2	学生による授業評価を実施することによって、各授業担当教員が授業内容の見直しをはかることができ、教育目標と教育課程の整合性を検証する上で役立っています。
★小項目6.1.3	
小項目6.1.4	
その他	



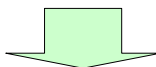
## 【次年度に向けた方策(1)】伸長させるための方策

小項目6.1.1	ホームページの内容を検討する委員会を立ち上げる。
小項目6.1.2	教育課程の検討を行う委員会を設置し、学生による授業評価を受けた後の各教員の授業改善策を研究科内で共有する方法を検討する。
★小項目6.1.3	
小項目6.1.4	
その他	

## ◎改善すべき事項

## 【点検・評価 (2)】改善すべき事項

小項目6.1.1	研究科委員会内の役割分担。
小項目6.1.2	学生による授業評価の活かし方。
★小項目6.1.3	
小項目6.1.4	
その他	



## 【次年度に向けた方策(2)】改善方策

小項目6.1.1	ホームページ内容を検討する委員会メンバーを明確にして、現在のホームページ内容の評価を行い、掲載内容を検討する。
小項目6.1.2	学生による授業評価結果を教育目標と教育課程の整合性を検討する資料として活かす方法を、教育課程の検討を行う委員会で検討し、その公表を行う。
★小項目6.1.3	
小項目6.1.4	
その他	

## ◎自由記述

## 【点検・評価】&amp;【次年度に向けた方策】

★その他 (自由記述)	
----------------	--

## Ⅲ. 学内第三者評価

<評価推進委員会からの評価> (実務作業は評価専門委員会、評価情報分析室、企画室)

## 【学外委員】

○小項目6.1.2にかかわって、随所で言及されている「教育課程の検討を行なう委員会」設置の具体的プログラムが見えません。「目標」2はこれに関連していると思われますので、進捗評価は「B」には届かないのではないのでしょうか。

## 【学内委員】

○各項目について適切に評価が行われています。

○大学院に関するHPの記載内容が十分ではないと思えます。そのため、教育課程の編成・実施方針が外部から見えないし、社会に公表されているとは言いがたいのではないのでしょうか。

#### IV. 学内第三者評価の評価結果を受けての追加記述

「目標・指標」2の「進捗評価」をB→Cに修正。

- ★ 6.1.1「現状説明」の（現状説明）部分を下記のように修正。  
 （現状説明）研究科ホームページおよび履修の手引きに、教育学研究科の理念・目的・教育目標を明示しているが、内容はまだ不十分である。研究科ホームページの内容については、検討委員会を立ち上げる考えである。

#### V. 本項目の評価指標

<全学的な指標>

6.1.0.S1	カリキュラムの編成や体系等を常に検討する委員会の有無と開催頻度
6.1.0.S2	MDSプログラム履修者の全学生に占める割合
6.1.0.S3	ジョイント・ディグリー制度への参加者の全学生に占める割合
6.1.0.S4	専門教育、教養教育、外国語教育、情報教育等ごとの授業科目開設数
6.1.0.S5	必修・選択ごとの開設授業科目数
6.1.0.S6	系列別卒業必要単位数

<個別的な指標>
